



# PTAおやこあんぜん会

発行 / (公財) 富山県PTA親子安全会 編集 / 広報委員会

富山市舟橋北町7-1 富山県教育文化会館内 TEL (076) 433-2094 FAX (076) 433-2096 E-mail anzenkai@ch.mbn.or.jp

公益財団法人 富山県PTA親子安全会 講演会  
(第3回富山県PTA会員大会)

## OH! 家族 地域・人・絆 ～子どもたちの笑顔のために～

講師：ジェフ・バーグランド氏 (京都外国語大学 外国語学部 英米語学科 教授)  
平成27年11月28日(土) 富山県民会館



### 親育て

子供の笑顔のために大切なのは、親育て。育ててくれるのは子供。よく子供を観察して、子供から学んでいく。

「親」という字は、「木の上に立って見る」と書く。子供と同じ目線の高さではなく、上から見渡し、安全を確認する。

### プロフィール

3人の息子を持ち、孫は5人。ジェフ・バーグランド氏は、京都在住歴46年、江戸後期の町家に住み、日本人より日本人らしい生活文化の中で暮らし、家庭の中でも日本語のみという徹底ぶりです。日本をこよなく愛するアメリカ人。高校教師22年の経験と、現在は大学で異文化コミュニケーションを教える。NHK他TV出演多数。趣味は掃除・皿洗い。



### はみがき

現在大学で異文化コミュニケーションを教えている。小さい時におばあちゃんから、「人の前に出る時には、歯を磨きなさい。きれいな口からは汚い言葉は出ないから。」と言われ、今もTVに出る前、授業の前でも歯を磨く。これがわたしのルール、そして家族の常識となっている。



### 常識・非常識?

「常識」は、家庭→地域→国というように、社会が大きくなるにつれ、変わってくる。  
「常識」は人それぞれ違う。私の常識はみんなの常識ではなく、違うことをすることに對して違和感をもつ。自分と違う時に、「なんと非常識な」と思わず、人の気持ちを共有するために受信する。「なんかおもしろいな」と自分と違うことに気づき「違和感」を楽しむ。これは新しい自分をつくっていくチャンスである。

## 五十号を記念して

理事長 松嶋 浩二

このたび、この広報紙が発刊第五十回を迎えました。これまで支えていただいた皆様に感謝を申し上げます。

当財団は昭和五十四年に発足以来、富山県PTA連合会と二人三脚で活動を行ってきました。PTA活動中の不慮の事故などに、少しでもお見舞いになればと始まった制度であります。  
今後この広報紙を通して、当財団の活動内容を皆様にお伝えし、子供たちがいつまでも笑顔でいられることを心から願って、PTA活動を支援してまいります。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

### ●ジェフ氏の講演を聴いて

ジェフさんから「親育て」「はみがき」「常識・非常識?」この3つのことを受信しました。

そして、ジェフ語録の「自分と違った人とコミュニケーションをとるために、OBIを締める」(Observe・Borrow・Integrate)は、五感を通して情報を仕入れ、自分に今までなかった他の人の常識を借り、「なるほど」と理解して、自分の考えと統合していくことだそうです。

### ～楽屋ごぼれ話～

ジェフさんは叱られてばかりで萎縮した次男のどもりを心配し、教師でありながら、親としての悩みを生徒の親に相談したそうである。褒めるところがない子供をどうやって褒めるのか? 難しかったけれど、些細なことを大げさに褒めた時に、子供が笑顔になり、自然にどもりがなくなったそうです。

やはり子供をよく観察して「わあ～子供の発想はすごい」と親が子供の豊かな感性に感動する。子供は感動されるから、笑顔になる。子供の些細なことに気づき、精一杯褒めてあげることが大事だと改めて共感しました。(久我)

災害・事故発生の予防を目指して

県内三地区で

# 「安全教育研修会」を開催



講師 坂井繁之さん

安全教育研修会の目的は、「災害・事故の発生を予防し、事故が発生しても、被害を最小限にとどめることができる基本的な課題について研修し、PTA活動の円滑化を図るとともに、その課題について、積極的に取り組み、解決しようとする資質を養う」ことです。本年度は上市・滑川・立山地区、高岡地区、小矢部地区の三会場で開催しました。

はじめに、親子安全会のあゆみと事業内容、各種手続きについて説明がありました。次に、日本赤十字社富山支部の救急法指導員である坂井繁之さんに、応急処置についてお話ししていただきました。PTA活動等で重大な事



小矢部地区(10/19)で真剣に受講する皆さん

故が発生した時のために、心肺蘇生の仕方とAEDの操作手順について、DVDを見ながら学びました。最後に、「とっさの手当が命を救う」の問題にチャレンジして、事故発生時の正しい対処方法についても学びました。

この研修を通じて参加者は、最悪の事態を回避し、救命率を上げるには、「一次救命処置」が重要だと認識しました。

## 安全会DVDの活用事例

中央小学校 PTA アルミ缶回収プロジェクトチームでは7月12日に開催されたバザーで、お借りしたDVDの放映をしました。

「名探偵コナン防犯ガイド」は身近に潜む危険をクイズ形式で考えていくものでした。子供たちはコナンと一緒にどこに気をつけないといけないのを見ていました。分かりやすいと子供たちに好評で、何度も繰り返し見ました。(Aさん)



「失われたいのちへ誓う 東日本大震災が教えてくれたこと」は震災後のこれからどう生きるかを共に考えるというものでした。バザーのざわついた雰囲気の中ではじっくりと見ることができませんでしたが、次回は静かな環境でじっくりと鑑賞したいテーマです。(Bさん)



危険な場所、携帯電話、SNSを禁止するだけでは解決にはなりません!

新

## 貸出しDVDの紹介

本年度4作品を購入しました

- 〈小学生向け〉危険から身を守るっ! 近所にある危ない場所 (12分) 〜川やため池工事現場など〜
- 〈小学生向け〉危険から身を守ろうっ! パソコンやスマホを使うとき (16分)
- 〈中高校生向け〉自分を守る! SNSの安全な使い方 (22分)
- 〈保護者向け〉子どもを守る! SNSの安全な使い方 (20分)

SNS (ソーシャル・ネットワーキングサービス)



### 安心があると、PTA活動はもっと楽しい! 申請忘れはありませんか?



PTA主催の行事だけでなく、PTAとしての学校行事への協力や各種PTA研修会への参加、また、PTAが共催した地域のイベント等であっても災害見舞金を給付しています。児童・生徒・保護者はもちろん、教職員の方も対象となります。また、行事だけでなく、その行き帰りの際に起こった災害も対象となります。

- ★災害見舞金の請求は、ケガが完治するまで待たなくて大丈夫です!
- ★災害が発生した場合はすぐに医療機関で診察を受け、診療書(第5号様式)にその状況を記入してもらい、災害報告・見舞金請求書(第3号様式)とPTA会長名の行事開催案内文を同封のうえ、学校を通じて事務局までご送付ください。
- ★災害発生より3年以内なら請求可能です!

## 編集後記

十二月二十二日は、「冬至」。

冬至には、「ん」の付くものを食べると「運」が呼び込めると昔から言われています。中でも、「ん」が二つ付く冬至の七種(ななくさ)と呼ばれる食べ物があります。

「南瓜(なんきん)」「蓮根(れんこん)」「人参(にんじん)」「銀杏(ぎんなん)」「金柑(きんかん)」「寒天(かんでん)」「饅頭(うんどん)」の七つです。

「ん」は、一つでも「運盛り」なのですが、それが二つ付くことで単純に二倍の運がもらえると聞くことだそうなんです。

冬至の日、親子で「ん」について語り合うのもよいかもしれませんね。

師走の慌ただしい時期ですが、「運」をたくさんいただいで、元気で安全に年を越したいものです。